

教員名	林 秀則(はやし ひでのり)
専門分野	生物化学、分子生物学、構造化学、分光化学、植物生理学、微生物生理化学などに関連した研究を行ってきました。また SSH 事業の運営指導、高校生や中学・高校教員を対象とした科学教育プログラムの実施、生命の基本原理を実感できる理科教材の開発と実施なども行ってきました。
担当している主要な授業	理科実験 2(1 年生後期)、化学(2 年生後期)、理科教育法(実験実習)1(2 年生後期)、化学演習1(2 年生後期)、化学実験(3 年生前期)、化学演習 2(3 年生後期)、分析化学(4 年生前期)、化学演習 3(4 年生後期) 以下、共同で担当 理科観察実験演習1(1 年生前期)、初等理科(1 年生後期)、理科観察実験演習 2(1 年生後期)、理科観察実験研究1(2 年生前期)、理科観察実験演習 2(2 年生後期)
卒業研究に関する情報	小、中、高等学校の化学分野に関連した学習プログラムや実験教材の開発と検証を行う予定です。具体的なテーマは学生自ら立案します。必要なアドバイスとサポートを行いますので、情報の共有と内容の修正を重ねて、完成させて下さい。
受け入れ人数	3人
面談の方法	希望日の一週間ぐらい前までに、希望時間や主な相談内容等をメールで知らせて下さい。 hayashi.hidenori.op@ehime-u.ac.jp
学生へのメッセージ	化学は物質の性質とその変化を探究する分野であり、宇宙から生命まで多くの分野に関連するため“Center of Science:自然科学の中心”ともいわれる。したがって化学分野以外の内容においても物質を対象とした事象を正しく理解するためには化学の基本概念が必須である。このような化学の重要性を考慮して、卒業研究では、身近な事象を取り上げて、化学の基本概念や原理・法則を正しく理解させ、他の分野の学習にも活用できる素質を習得させる工夫を取り入れて欲しいと考えています。